

「変形性関節症の病態が骨由来である可能性の検証」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4449
研究課題名	変形性関節症の病態が骨由来である可能性の検証
所属(診療科等)	整形外科
研究責任者(職名)	中村幸男(講師)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年8月31日
研究の意義、目的	変形性関節症の病態を明らかにすることを目的とした研究で、将来的な関節症の病状の軽減に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2009年8月1日から2023年2月28日の期間に共同研究機関で変形性関節症について医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	変形性関節症、20歳以上、男女、関節症状(痛みなど)あり、画像検査
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	(記録媒体、郵送)により提供を受けます
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、変形性関節症と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名(研究責任者氏名)	昭和伊南総合病院(責任者:城倉雅次)、かみむらクリニック(責任者:上村幹男)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:中村幸男
問い合わせ先	氏名(所属・職名):中村幸男(整形外科・講師) 電話:0263373473

**【診療記録、既存の画像や新しい画像結果】を研究、調査、集計します。**

患者様を直接特定できる個人情報~~を削除した上で~~提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、

同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。